



帯広市では、社会総掛かりで子どもの学びと育ちを支える仕組みづくりを進めています。コミュニティ・スクール（CS）は、学校・家庭・地域が目標を共有して、ともに子どもを育む取り組みです。

令和7年度 地域コーディネーター養成講座を開催しました

講師に学校支援アドバイザー・社会教育士の保前明美様をお迎えし、地域コーディネーターとしてスキルアップしたい方や地域コーディネーターに興味がある方を対象に、養成講座を全3回開催しました。

①7月17日（木） 『コーディネーター』について



保前様からコーディネーターの役割について講義いただいた後、実際にコーディネーターとして活動されている小島聖枝様（広陽小）と岩瀬早苗様、寺島佐葉子様（光南小）から、コーディネーター活動の実例紹介をしていただきました。ピオトープや夏祭りといった各地域での活動について、事前準備や次回に向けた改善点などの詳しい説明がありました。

その後、グループごとに「アフターコロナでの学校活動」について熟議し、出た意見を模造紙にまとめ発表していただきました。

参加者からは、「普段、各校の取り組みをなかなか知ることができないが、それぞれの地域の特徴を踏まえた取り組みを知ることができ、再度地域の特徴と学校で何ができそうか考える機会になった」という感想をいただきました。

②8月19日（火） 『コーディネーター』として知っておきたいこと



「こども学校応援地域交付金」についての説明後、コーディネーターとして申請する際の注意点を確認し、今年度保前様が作成した申請書を参考にしながら、実際に申請書を作成しました。

参加者からは、「とても勉強になった」、「これからもコーディネーターとして知識を深めていきたい」という感想をいただきました。

③9月18日（木） 地域の要となる『コーディネーター』の重要性について



②で作成した申請書について、グループ内で意見交換をした後、コーディネーターとして気づくべきことや必要なスキルに関して、保前様から総括いただきました。

また、全3回参加いただいた5名の方に修了証書をお渡しし、講座を終えました。講師の保前様、ご参加いただいた皆様ありがとうございました！



学校地域ボランティア募集の広報活動を行っています



左のポスターを見かけたことはありますか？
学校地域に係るボランティア募集のポスターを、市の関連施設や商業施設などに掲示しています。
毎年作成していますが、このポスターを見て実際にボランティアとして活動を始めた方も多くいらっしゃいます。
見学からだけでもご参加いただけますので、ご希望の方は下記問い合わせ先までご連絡ください。

【発行・問い合わせ先】

帯広市教育委員会 学校教育部 教育総務室 学校地域連携課

TEL：0155-65-4162

Email：school_cooperation@city.obihiro.hokkaido.jp

帯広市 コミュニティ・スクール

検索

（令和8年1月5日発行）

